

やまぐち自然共生ニュース

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を次世代に伝えていきます。

節分草の群生地への保護活動

平成21年の3月の初旬、岩国市錦町広瀬の古市という集落のはずれの栗林の小道を、犬を散歩していた地元の人が、「私を見て」と誰かに呼びかけられたそうです。声がしたほうを振り向くと、そこに白い小さな可憐な花が一輪咲いていたそうです。山野草好きのその人は、すぐに家に帰り山野草図鑑を持ってその花を調べました。節分草でした。専門家の人に見てもらおうと間違いなく節分草だということでした。よく見ると花が散った後の葉が一面にありました。これは群生地ではないか、すぐに地主のみなさんを集め、この花は大変貴重なものであるということを説明し、地元の人や、山野草ファンに集まってもらい、保全活動を行うこととなりました。



年2回の草刈り、秋には栗の実が落ち、それを猪が出てきて掘り起こすので周りに進入防止の電線を張り、葉が落ちるので、その葉を除去するなど大変な作業です。1年が過ぎ、本当に節分草が咲くのか半信半疑でしたが2月初めに咲き始めました。そして初めての試みでしたが、2月の13日土曜日に、1日限定、付近に駐車場がないため、錦川鉄道に乗ってきた人だけの見学会を行いました。なんと300人を超す見学客が訪れました。錦町駅から現地まで1.6km、里山ガイドが案内しましたが、長蛇の列で地元の人ばかりでした。1年間の苦労が報われた感じがしました。



地元の人や愛好家が集まり「古市節分草保存会」が創設され、会員30人で保護活動を行うこととなりました。春が過ぎ、夏が過ぎ、暑さも遠のいた夏の終わりに下刈りです。錦川鉄道から枕木の古材をいただき、北河内駅まで取りに行き、現地に持って帰り、



200mの小道を二人一組になり肩で担いで運びました。そして節分草を踏まないように木道を設置しました。そして群生地の周りに杭を打ち、ロープを張りました。

大変な作業ですが、節分草保護のために頑張っています。今年は3日間限定の錦川鉄道乗車客のみの見学会に1000人を超す山野草ファンが集まりました。

岩国地域担当理事 白井啓二

会員団体の紹介

山口県山岳連盟

(所在地(事務局): 宇部市、活動場所: 県内外、海外)

山口県山岳連盟の紹介をさせていただきます。

設立は過去の記録からは昭和23年9月から有りますが、昭和24年4月に正式に発足となりました。設立の目的としては昭和21年6月、朝日新聞西部本社で九州岳連編製の会議が行なわれ、昭和23年福岡山岳連盟が発足。その流れを受け継ぎ山口県でも山岳連盟の発足気運が高まり、国体競技参加、及び山岳技術の向上、親睦を目的として昭和24年4月に正式発足しました。会員数は296名になります。

活動内容としては、国体山岳競技参加活動、自然保護活動、遭難対策活動、安全登山指導活動、海外遠征登山活動、ジュニア育成活動を実施しております。

活動の内容を一部抜粋いたしますと、今年度は山口国体が開催されますが山岳競技は23年連続で国体入賞記録を更新中です。自然保護活動では登山道を整備し、登山道周辺の植物の保護活動を行ったり、小野湖清掃活動に参加したりしております。

遭難対策活動では、山口県、山口県警、山口消防と合同で山口県遭難対策協議会を設立し、毎年山口県警、山口消防と合同で研修会を行い、県内で遭難及び行方不明等の案件が発生したら協力して対応する体制を構築しております。



山を楽しむ為に知って頂きたい技術講習会を不定期で開催。山の中で転倒、腕を骨折した場合の対応方の講習風景。

し上位の成績を収めています。

このような活動を行ないながら、山口県山岳連盟では自然と共存し自然の中で自然を感じながら自分たちの安息の地である自然を大切にしていきたいと考えております。



寂地峡にある犬戻し峡を歩いているところ。夏に冷たい水の中を歩いていると木漏れ日を感じながら爽快になる。



1年に1回夏に水資源の大切さを感じるために小野湖の清掃活動に参加。約2時間の活動で4トン車2杯分のごみを回収。

安全登山指導活動では一般の方を含めた里山歩きの楽しみ方、疲れ難い歩き方の指導、岩場での安全確保の指導、冬山での安全登山研修等を実施しています。

海外遠征登山では2006年にアメリカ合衆国アラスカ州にあるマッキンリー(6194m)へ遠征し登頂を果たしました。

ジュニア育成活動では2001年きらら博覧会のトリムの広場で開催されたジュニア対象のクライミングイベントをきっかけとして、有望な人材を発掘するために翌年ジュニアクラブを発足し山口国体に向けての活動を開始しました。現在日本を代表してワールドカップに出場

山口県山岳連盟事務局担当 大岡 一史

ホームページ <http://www.alpineclub.jp/index.html>

つくしの会

(所在地：防府市、活動場所：防府市右田地区)

【会の発足と目的】

防府市右田地区は人口約1万4千人で、片側4車線の国道2号線と国道262号線が縦横に通過しており、北側には男性らしい右田ヶ岳が鎮座しています。国道2号線は防音のためか、人家側に土手を築き、樹木を植え付けているため外からは見えません。

私は、県内道路の概要は承知しているつもりですが、この右田地区内の2号線ほど「ゴミ」が放置してある所はほかには見あたりません。これは、道路の構造（防音のため目隠しされたようなもの）に問題があるように思われます。そしてそこは「ゴミの山、大小便所」となっており、通るたびにこれは何とかしなければと思い、退職した平成9年に「つくしの会」を発足し、会員を募り活動を始めました。現在の会員は17名、(60代10人、70代7人)すばらしい仲間と共に、上記のような環境を少しでも良くしようと、また、世間に恵まれない方(老人ホームに入所されている方)に生きがいと楽しみを共有できるよう、老人ホーム等の訪問を実施しています。要するに目的は「環境の美化、老人と共に楽しみ、生きがいを共有する」ことで自分の心が癒されています。

【活動状況】

(1) 2号線 8km4車線(清掃)

月2回程度実施しており、当初は1回で軽貨物2台分のゴミがありました。現在は清掃によるものか啓発(軽貨物の3面にゴミ持ち帰り等のステッカーを取り付け)によるものかわかりませんが1台分です。あまりの環境の悪さに防府市の懇談会でこの点を取り上げたところ、市が積極的に対応され、地区内に「トイレ付き駐車場」が完成し、上り線は悪臭とともにゴミも減少したように感じられます。しかし、下り線は以前と変わりません。(国道2号線にトイレ付きの大きな駐車場ができたのは初めてだと思います。)



(2) 262号線 3.5km4車線(落ち葉収集、除草、花壇作り)

ゴミは2号線程ありませんが、道路の両側に樹木が繁茂し、歩道には街路樹が350本程度あるため、それらの落葉収集と除草が大きな作業です。街路樹(アメリカカエデ)の実は、実にやっかいなもので、まさしく「ウニ」のようで、自転車は何台かパンクしたとの話も聞いております。まず、全域のゴミと落葉の清掃、これも月2回程度実施、ゴミ等は日によって異なりますが、通常、軽貨物1台分が、落葉時期は2台分にも達します。



花壇の整備は、車道と歩道の緑地のツゲ等が枯死して、そのままに放置されていた所へ、2年前から花を植え、少しでも身近な環境の美化を図りたいと思い始めたものですが、しかるに、2年後(今年のこと)山口国体が開催されることを思い出し、より一層力が入り、街路樹350本の根際に花(マツバギク・ガザニア等)を植え、車道と歩道間の空地、



更には道路周辺の民家の空き地を借りて花を植え、佐波山トンネルから防府市佐波川までの3.5kmを「おいでませ・山口国体・花ロード」(仮称)を目標に頑張りたいと思っています。

つくしの会代表 竹原豊寿

情報コーナー

〔予告〕平成23年度通常総会 及び「第8回リレーミーティングin長野山(鹿野)」の開催について

本年度は、10月に第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」、第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」が開催されることから、平成23年度通常総会及び第8回目となる参加交流型研修会「リレーミーティングin長野山(鹿野)」を下記の通り5月に同時開催します。詳細はおってご案内します。

- 1 開催日：平成23年5月21日(土)～22日(日)
- 2 開催地：周南市(会場：コアプラザかの、長野山周辺等)
- 3 概要

5月21日(土)

(1) 通常総会

(2) 自然共生スキルアップ研修(敬称略)

緊急報告	「東日本震災のある現場から」	山口ささゆり会	野口 彰
活動講座	「渋川、長野山を語る」	渋川をよくする会会長	安永芳江
技術講座	「自然共生ワークショップ」	副会長	中山淑子
技術講座	「最新ネイチャーゲーム体験」	ネイチャーゲーム協会	福田和子

(3) 大交流会

自己紹介

活動紹介・自然共生意見交換会など

5月22日(日)

(1) 長野山クリーンアップ

(2) 自然体験

Aコース「長野山の自然探訪～貴重なブナの森をゆく」

Bコース「親子で楽しむ長野山・山野草講座」

(3) 長野山・山野草の天ぷらと地元料理で交流会

(4) 閉会セレモニー

やまぐち自然共生宣言in長野山

第9回リレーミーティングin竜王山へバトンタッチ



長野山は周南市鹿野上にある山で標高は1015m。山頂からは瀬戸内海が一望できるほか貴重なブナ林が残っており、中島篤巳著「山口県百名山」にも選ばれています。山頂付近は長野山緑地公園となっており、展望台やロッジ、バンガローなどが整備されています。ロッジまでは車で行くことができますが、当日はコアプラザかのからバスも用意されますのでぜひご参加ください。

〔編集後記〕

3月下旬、急遽、災害支援で福島県に行っていたためニュースの発行が1ヶ月遅れとなりました。

このたびの東日本大震災によりお亡くなりなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、不自由な避難生活を余儀なくされている皆様が一日も早く震災前の生活に戻ることを願っています。

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

〔事務局〕〒745-0816 周南市遠石2丁目6-22-302 岡谷政宏(0834-21-5822)

〔広報担当〕〒754-1101 山口市秋穂東7301-1 内田 修(090-8995-4860)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>